

令和4年3月下水道革新的技術実証事業評価委員会

「廃熱利用型 低コスト下水汚泥固形燃料化技術実証事業(JFEエンジニアリング)」 詳細調査結果報告に係るフォローアップ審査 総括

○本技術について、下記の観点からフォローアップ審査を実施した。

- ・本技術の詳細調査結果を踏まえたガイドラインの見直しの必要性等に関する確認。

○詳細調査結果報告結果について次のとおり総括する。

- ・詳細調査を通じて、次の知見が得られた。

①設備の強度に影響する様な劣化は確認されなかった。

②各設備について、これまでの劣化の進行状況を踏まえ、一定の仮定条件の下で試算した結果、そのまま耐用年数延伸の評価につながるものではないものの、いずれの設備についても、板厚が設計値の1/2になるまでの年数は数十年程度という結果となった。

- ・自主研究の成果、本詳細調査結果で得られた知見については評価委員会の意見を踏まえ、ガイドラインの見直しは行わず、今後、参考情報としての公表等について国総研において検討していく